

「論理・表現Ⅱ」単元ごとの指導と評価の計画

愛知県立丹羽高等学校

教諭 村瀬 美樹

1 日時・実施場所

〈省略〉

2 学 級

〈省略〉

3 学級観

〈省略〉

4 教 材

〈省略〉

5 単元の目標

科学技術が生活に及ぼす影響について、自分の意見や主張とその適切な根拠や具体例を書いて伝えることができる。また、写真を提示しながら、発表ができる。

6 関係する領域別目標（学年のCAN-DO）

聞くこと	身の回りの話題や社会的な話題を聞いて、その概要を聞き取ることができる。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・短い物語や説明文などを読んで、その要点を理解することができる。 ・図や表の中から必要な情報を得ることができる。
話すこと [やりとり]	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの話題や社会的な話題についてやりとりができる。 ・定型文を用い、話題を広げる質問をすることができる。
話すこと [発表]	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的な話題について適切な資料を準備し、発表することができる。 ・定型文を用い、簡単な発表をすることができる。
書くこと	身の回りの話題や社会的な話題について、文構造に注意しながら説得力のある文章を書くことができる。

7 単元の評価規準（五つの領域ごとの評価規準の設定）

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと [発表]	/	聞き手に自分の考えをよく理解してもらえるように科学技術の例を一つ取り上げ、それがどのように生活に影響を及ぼしたか、また、それがなけ	聞き手に自分の考えをよく理解してもらえるように科学技術の例を一つ取り上げ、それがどのように生活に影響を及ぼしたか、また、それがなけ

		れば生活はどのようなになると思うかについて、写真を用いながら口頭で発表している。	れば生活はどのようなになると思うかについて、写真を用いながら口頭で発表しようとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> 情報や考えを書いて伝えるために必要となる語彙や文法を理解している。 現代の科学技術について、自分の考えを書いて伝える技能を身に付けている。 	読み手に自分の考えをよく理解してもらえるように科学技術の例を一つ取り上げ、それがどのように生活に影響を及ぼしたか、また、それがなければ生活はどのようなになると思うかについて、書いて伝えている。	

8 パフォーマンステスト

○領域

話すこと [発表]

○内容

科学技術の例を一つ取り上げ、それがどのように生活に影響を及ぼしたか、また、それがなければ生活はどのようなになると思うかについて、写真を用いながら口頭で発表する。

○「思考・判断・表現」についての三つの条件

条件1：科学技術の例を一つ取り上げている。

条件2：その科学技術がどのように生活に影響を及ぼしたかについて述べている。

条件3：それがなければ生活はどのようなになると思うかについて述べている。

○採点の基準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a		三つの条件が明確に述べられている。	<ul style="list-style-type: none"> 聞きやすい声量で伝えている。 アイコンタクトをしている。 聞き手に配慮しながら写真を使って伝えている。
b		三つの条件のうち、二つが述べられている。または三つの条件は述べられているが、内容が正しく伝わらない部分がある。	「a」の条件のうち、一つを満たしている。
c		「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。

「十分満足できる」状況と判断されるもの： a

「おおむね満足できる」状況と判断されるもの： b

「努力を要する」状況と判断されるもの： c

○領域

書くこと

○内容

科学技術の例を一つ取り上げ、それがどのように生活に影響を及ぼしたか、また、それがなければ生活はどのようになると思うかについて書いて伝える。

○「思考・判断・表現」についての三つの条件

条件1：科学技術の例を一つ取り上げている。
条件2：その科学技術がどのように生活に影響を及ぼしたかについて書いている。
条件3：それがなければ生活はどのようになると思うかについて書いている。

○採点の基準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a		三つの条件を満たした上で、関連した情報や自分の考えを理由や具体例とともに詳しく書いている。また、展開が分かりやすく、語彙も適切に使用している。	
b		三つの条件を満たして書いている。	
c		「b」を満たしていない。	

「十分満足できる」状況と判断されるもの：a

「おおむね満足できる」状況と判断されるもの：b

「努力を要する」状況と判断されるもの：c

9 単元の指導計画 ※網掛けは記録に残す評価の場面。

(聞…聞くこと、読…読むこと、や…話すこと [やり取り]、発…話すこと [発表]、書…書くこと)

時間	ねらい (■)、言語活動 (丸数字)	内容のまとめり					生徒の活動状況を見届ける観点 (【 】)・方法 (○)
		聞	読	や	発	書	
1	<p>■単元の目標を理解する。</p> <p>①単元の目標を聞き、理解する。</p> <p>②本文の概要や要点を聞いたり読んだりして理解する。</p> <p>③本文について、科学技術が生活にどのような影響を及ぼしたのかについてペアで確認をする。その後、ペアで話し合ったことをクラス全体で共有する。</p> <p>④身の回りにどのような科学技術が使われており、どのように生活に影響を及ぼして</p>		○	○		○	<p>【知】概要や要点を適切に捉えているか。</p> <p>【態】積極的に自分の意見を伝えようとしているか。</p> <p>○活動の観察</p>

	<p>いるかについてペアで話し合う。(資料1)</p> <p>⑤パフォーマンステストの説明を聞く。教科書を参照しながら、相手に伝わるスピーチはどのようなものかを確認する。(資料2)</p>						
2 ～ 4	<p>■言語活動の中で仮定法を活用する。</p> <p>①仮定法を使った文の基本的な形や意味を確認する。仮定法は既習のため、形や意味の確認は最小限にとどめ、仮定法を使用して自分の考えを書いて表現する活動を主とする。</p> <p>②3回目の授業で、4から5人グループでパフォーマンス課題を行い、互いのスピーチの改善点を伝え合う。また、授業者による総括を聞く。目標の達成状況を振り返り、各自の課題を明確にする。(資料1)</p>		○		○	<p>【知】仮定法を使った文の基本的な形や意味を理解し、使用できているか。</p> <p>【態】グループワークに積極的に取り組んでいるか。</p> <p>○活動の観察</p> <p>○ワークシート</p> <p>○定期考査</p>	
5	<p>パフォーマンステスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科学技術の例を一つ取り上げ、それがどのように生活に影響を及ぼしたか、また、それがなければ生活はどのようになると思うかについて、写真を用いながら口頭で発表する。 ・科学技術の例を一つ取り上げ、それがどのように生活に影響を及ぼしたか、また、それがなければ生活はどのようになると思うかについて書く。(資料3) <p>①相互評価および自己評価を行う。(資料4)</p>				思 態	思	<p>※採点の基準等は「8 パフォーマンステスト」を参照。</p>
後 日	定期考査					知 思	

【Pair Work】 What kind of technological advances are there around you? Come up with some advances, and how they have affected your life. Take memos; you will be asked to share your ideas later.

memos

【mini performance test】

Listen to your group members' speeches, and take memos.

①Invention ②Influence(s) of the technology ③What the world would be like without it

Name	①		メモ
	②		
	③		

Name	①		メモ
	②		
	③		

Name	①		メモ
	②		
	③		

Advice from your classmates
What you will do for your presentation

_____年 _____組 _____番 氏名_____

論理表現Ⅱ Performance Test

Aim To introduce a technological advance, explain how it has affected our world, and suggest what the world would be like without it, using the subjunctive mood(仮定法).

To Do

- ① Choose one technological advance and do research on it.
- ② Make a draft of your speech. Include
 - 1) An introduction (what technology you will be talking about and a brief introduction of it)
 - 2) Influences of the technology
 - 3) Examples of what you think the world would be like without it

※Underline one sentence which uses the subjunctive mood(仮定法) with a colored pen.
- ③ Prepare a picture of the technological advance.
- ④ Make your speech. Your speech must be between **one and a half minutes** and **two and a half minutes**.

Schedule

Today : Explanation of the performance test.

○月○日(約 2 週間後) : Mini performance test (same contents, max. 1 minute) in small groups

○月○日(更に 1 週間後) : Performance test

<memos>

1)	Invention	
	Who invented it?	
	When was it invented?	
2)	How has the technology influenced the world?	
3)	What would the world be like without the technology?	

↑ You may look at this memo during your performance test. You may write a maximum of 10 words.

思考・判断・表現

Presentation の Evaluation Criteria(10 点×2)

主体的に学習に取り組む態度

	Contents	Attitude
S (10)	Aのうち、特に興味・関心を惹く内容が入っているなど特に優れたもの。	Aのうち、特に聴衆を惹きつけているもの。
A (8)	1)科学技術の紹介、2)その科学技術の影響、3)その科学技術がなければどうなると思うか、の三つの要素の内容が明確に述べられている。	①聴衆が聞きやすい声量があり、②聴衆とアイコンタクトを充分にとり、③写真を有効に活用している。
B (6)	1)科学技術の紹介、2)その科学技術の影響、3)その科学技術がなければどうなると思うか、の三つの要素のうち二つを満たしている。または三つの要素を満たしているが、内容が正しく伝わらない部分がある。	①声量、②アイコンタクト、③写真の有効な活用のうち、一つを満たしている。
C (2)	Bに満たない。	Bに満たない。
★	1分半未満なら-1点。	

思考・判断・表現

Writing の Evaluation Criteria(10 点)

★1) 科学技術の紹介 2) その科学技術の影響 3) その科学技術がなければどうなると思うかの三つの要素		
3	1	0
三つある	一つある	一つもない
★読みやすさ(構成)		
3	1	0
論理の展開が読みとりやすい	論理の展開が正しく伝わらない部分がある。	論理の展開が正しく伝わらない。
★読みやすさ(語彙・文法)		
2	1	0
間違いがない or 内容の読み取りに支障がない	読み取りにやや支障あり	読み取りに支障がある
★文法(下線部)		
仮定法が正しく使用できている	仮定法が正しく使用できていない	
1	0	
★語彙が特に豊富、特に面白い点があるなど、特に優れている…1点		

論理表現Ⅱ Performance Test

Due Date: 月 日() ※Performance test 当日

Writing

(欄が足りなければ別紙へ)

Evaluation Criteria

三つの項目	3	1	0	合計 /10
読みやすさ(構成)	3	1	0	
読みやすさ(語彙、文法)	2	1	0	
仮定法	1		0	
特に優れたもの	1		0	

※※提出前に確認※※

仮定法を使用した文に色ペンを使用して下線を引いてありますか??

組 番 氏名

(裏面に例あり)

Example

Hello, everyone. Today, I'd like to talk about^{※4} the washing machine. The washing machine that you know today was invented in the 1960s. } ※1

Now, I will talk about how the washing machine has influenced our lives. First, washing used to be done by people in rivers, ponds, and lakes. It took a lot of time. The invention of the washing machine allowed people to spend time for other things. Especially, more women could work outside the house. In addition, there used to be very dangerous diseases such as plague(ペスト) in the 14th century in Europe. People could make clothes cleaner due to washing machines. } ※2

So, what do you think the world would be like without washing machines? I think there would be two effects. First, it would take longer to wash clothes and dry them, so housework would be harder to do. Some people may not be able to work because they have to do the washing at home. Second, clothes would be cleaner when we use a washing machine than when we wash by hand. Therefore, without washing machines, we might have to throw away clothes sooner^{※5}. This is bad for the environment. (194 words) } ※3

※1 科学技術の紹介、簡単な説明

※2 生活にどのように影響を与えたか

※3 その科学技術がなければ生活がどうなると思うか

※4 下線部のように、話の切り替わりや、主張の列挙がわかりやすくなる表現を使用する

※5 仮定法を使った文 1 か所に色ペンで下線を引く

最初の電気洗濯機の写真

現代の洗濯機の写真 2 枚

The first washing machine

modern washing machines

●実施後の振り返り（自己評価） ※スタディサプリのアンケート機能を利用して実施。

選択問題については

5…大変よくできた 4…よくできた 3…できた 2…ややできなかった 1…できなかった
の選択

質問項目

- 1 <発表について>1)科学技術の紹介、2)その科学技術の影響、3)その科学技術がなければどうなると思うか、の3つの要素の内容を明確に述べることができた。（5 - 4 - 3 - 2 - 1）
- 2 <発表について>①聴衆が聞きやすい声量があり、②聴衆とアイコンタクトを充分にとり、③写真を有効に活用できた。（5 - 4 - 3 - 2 - 1）
- 3 <発表について>特にできたと思うことや、心掛けたことは何ですか。（自由記述）
- 4 <発表について>自分以外の発表で、特に印象に残ったこと（発表の内容、発表の仕方等）は何ですか。（自由記述）
- 5 <ライティングについて>1)科学技術の紹介、2)その科学技術の影響、3)その科学技術がなければどうなると思うか、の3つの要素の内容を明確に書くことができた。（5 - 4 - 3 - 2 - 1）
- 6 <ライティングについて>①文章の内容、②文章の構成、③適切な文法・語彙の使用 ができた。（5 - 4 - 3 - 2 - 1）
- 7 <ライティングについて>特にできたと思うことや、心がけたことは何ですか。（自由記述）
- 8 <発表、ライティングに関わらず>準備中に特に心がけたことは何ですか。（自由記述）
- 9 <発表、ライティングに関わらず>次回同じようなパフォーマンステストを行うとしたら、自分の取組について改善しようと思うことは何ですか。（自由記述）

実践報告

1 時間目

本単元の導入として、教科書を用いて科学技術が私たちの生活の中でどのような役割を果たしているかについて確認した。その後に、身の回りにどのような科学技術が使われており、どのように生活に影響を及ぼしているかについてペアで話し合う活動を行った。

2 から 4 時間目

仮定法は既習のため、基本的な形や理解にとどめた。言語活動で仮定法を活用し、自分の考えを分かりやすく相手に伝える活動を行った。パフォーマンス課題は、生徒の進捗状況に差異は見られたが、よりよいスピーチをするためのよい機会となった。実際に生徒同士で話し合う機会をつくることで、間違いを指摘し合ったり、悩んでいた表現をよりよいものにすることができたりしていた。英語に苦手意識のある生徒は、既に原稿を完成させていた生徒の原稿を見たり、話すのを聞いたりすることで、自ら学ぼうとする姿が見られた。また、一部の生徒から「この分量は覚えられない」という声が上がったため、授業者からは、原稿を一語一句間違えないように覚えるのではなく、年や固有名詞などどうしても覚えなければならないものだけは覚え、あとは各段落で何を伝えたいかだけ明確にしておくよう助言をした。

5 時間目

パフォーマンステストでは、生徒は今までに実施したことのない分量のスピーチをメモを使わずに行うため、緊張した様子であった。1時間の授業内で全員のパフォーマンステストを終える計画であったが、予想していたよりも多くの時間がかかってしまった。パフォーマンス課題の際に、「一語一句間違えないように覚える必要はない」ことを伝えたが、実際には原稿を暗記している生徒が多く、一度言葉に詰まってしまうと続けられなくなることが散見された。授業者が示した例の通りの分量を書き、覚えきれなかったこともあった。「書くこと」の評価と「話すこと [発表]」の評価は別に行うので、書いたことをそのまま発表する必要はないが、そのことを生徒に伝えきれていなかったことが反省として残る。また、例を簡素化したり、各段落の書き出しや使用してほしい表現だけにとどめたりすることで、完成した文章を例示しない方法もあり得ると考えた。また、メモ程度であれば見てもよい形にした方が学習効果は高まることを期待して、パフォーマンステストの配付資料を改善した（資料2）。

自己評価と相互評価については「覚えきれなかった」「言葉に詰まったらそれ以上続けられなかった」との意見が目立った。長い文章を暗記しようとする生徒が多く、自分が調べたことや考えたことを相手に分かりやすく伝えようとするよりも、ただ暗記したことを再生する形の発表もあった。その一方で、相互評価の結果を見ると、聴衆と視線を合わせたり、写真を指しながらゆっくり話したりする生徒への評価が高かった。実施後に行ったアンケートでも、聞き手に配慮した発表を肯定的に捉えていたので、次回以降のパフォーマンステストでは、自分の考えを伝えることと聞き手に配慮した発表になるよう工夫することが期待できる。

参考資料

- ・ *Vision Quest English Logic and Expression II Hope*. 啓林館. 2022